

明星通信 よくある修得パターン

教育職員免許法第6条別表第4 (中学校・社会、高等学校・地理歴史、公民)

懂れていた
先生は
いましたか？

明星通信で教員になる。



教育職員免許法第6条別表第4を適用して 教員免許状を取得する

<注意>

本資料は、教育職員免許法第6条を適用し免許状取得を目指す方が本学で単位修得をする場合に、一般的に修得が必要とされる科目（単位）を示したものです。

- ・教育職員免許法第6条の適用可否は、本学で判断することはできません。必ず免許状申請先または勤務先の都道府県教育委員会に確認を行ってください。
- ・免許申請先の都道府県により修得が必要な科目（単位）が異なる場合があります。教育職員免許法第6条の適用可否と併せ、修得すべき科目（単位）の内訳等の詳細についても確認・履修相談を行ったうえで出願してください。都道府県教育委員会に確認をせずに本資料の通りに単位修得をした場合でも、教員免許状の取得を保証するものではありません。

■別表第4に基づき、本学で必要単位を履修する場合

中学校・高等学校教諭免許状を基礎免許状として、同校種他教科の免許状を取得する

別表第4

第1欄	第2欄	第3欄
受けようとする他の教科についての免許状の種類	有することを必要とする第1欄に掲げる教員の1以上の教科についての免許状の種類	大学において修得することを必要とする教科及び教職に関する科目の最低単位数
中学校教諭1種免許状	中学校教諭専修免許状または中学校教諭1種免許状	28
中学校教諭2種免許状	中学校教諭専修免許状、中学校教諭1種免許状または中学校教諭2種免許状	13
高等学校教諭1種免許状	高等学校教諭専修免許状または高等学校教諭1種免許状	24

※『2025年度大学案内・学生募集要項』P134～138より抜粋

希望する免許校種（第1欄）と同等以上の免許状（第2欄）を所持している方が対象となります。
定められた単位数（第3欄）の修得が必要です。

単位の内訳

受けようとする免許状の種類	最低修得単位数		
	① 教科に関する専門的事項に関する科目	② 各教科の指導法に関する科目	③ 大学が独自に設定する科目
中学校教諭1種免許状	20	8	
中学校教諭2種免許状	10	3	
高等学校教諭1種免許状	20	4	

次ページより、希望する校種（教科）に沿って、本学開講科目より①②の履修科目の内訳を確認します。

■別表第4に基づき、本学で必要単位を履修する場合

中学校・高等学校教諭免許状を基礎免許状として、同校種他教科の免許状を取得する

中学校（社会）・高等学校（地理歴史・公民）1種 両校種3教科を取得する場合

●印：一般的包括的内容を含む科目(中学校社会)
◆印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校地理歴史)
◆印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校公民)

別表第4

中学校(社会)・高等学校(地理歴史・公民)

(¥：受講方法でSRを選択する場合にかかる費用)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等				科目コード	本学開講科目名	単位	受講方法	スクーリング 受講費
① 教科に関する専門的事項	中学校(社会)	高等学校(地歴)	高等学校(公民)					
	日本史・ 外国史	日本史	—	PE2010	●◆日本史概説 ^{※1}	2	RT	
				PE2020	日本史各論1	2	RT	
				PE2030	日本史各論2	2	RT	
		外国史	—	PE2040	●◆外国史概説 ^{※1}	2	RT	
				PE3010	外国史各論1(東洋史)	2	RT	
				PE3020	外国史各論2(西洋史)	2	RT	
	地理学 (地誌を含む。)	人文地理学・ 自然地理学	—	PA3030	教育の歴史と思想	2	RT	
				PE3030	◆人文地理学 ^{※2}	2	RT	
				PE3040	◆自然地理学 ^{※2}	2	RT	
		地誌	—	PE3050	◆地誌学概説	2	RT	
				PE2052	●地理学入門(地誌を含む)	2	RT	
				PE2062	●◆法律学概論1(国際法を含む) ^{※3}	2	RT	
	「法律学、 政治学」	—	「法律学(国際法 を含む)・政治 学(国際政治を 含む。)」	PE2072	法律学概論2(国際法を含む)	2	RT	
				PE3072	●◆政治学概論1(国際政治を含む) ^{※3}	2	RT	
				PE3082	政治学概論2(国際政治を含む)	2	RT	
				PE2080	●◆社会学概論 ^{※3}	2	RT	
	「社会学、 経済学」	—	「社会学、経済 学(国際経済を 含む。)」	PA2050	教育社会学	2	RT	
				PE2092	●◆経済学概論1(国際経済を含む) ^{※3}	2	RT	
				PE2102	経済学概論2(国際経済を含む)	2	RT	
				PE3060	●◆哲学概論	2	RT	
	「哲学、 倫理学、 宗教学」	—	「哲学、倫理学、 宗教学、心理学」	PA2040	教育哲学	2	RT	
				PE2120	宗教学概論	2	RT	
				PE2110	倫理学概論	2	RT	
						計	46	

各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	②	PE2130	社会・地理歴史科教育法1 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
		PE3100	社会・地理歴史科教育法2 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
		PE3110	社会・公民科教育法1 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
		PE3120	社会・公民科教育法2 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
				計	8	

※1 免許法施行規則に定める科目区分の『日本史・外国史』の一般的包括的内容を含む科目を満たすには、「●日本史概説」「●外国史概説」両方の単位修得が必要になります。

※2 免許法施行規則に定める科目区分の『人文地理学・自然地理学』の一般的包括的内容を満たすには、「◆人文地理学」「◆自然地理学」両方の単位修得が必要になります。

※3 免許法施行規則に定める科目区分が「」（カギカッコ）で囲まれた科目については各科目区分の中で選択制となるため、対象となる本学開講科目名の●印のついてる科目のどちらか一方を修得すれば、一般的包括的内容を含む科目を満たしたことになります。

※4 免許法施行規則に定める科目区分【各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)]については、本学開講科目のいずれの単位を修得した場合でも、法令上の科目区分を満たしたことになります。

【本学開講科目（単位数）】

①『教科に関する専門的事項』について

1. 「●◆日本史概説」「●◆外国史概説」「◆人文地理学」「◆自然地理学」「◆地誌学概説」「●地理学入門(地誌を含む)」「●◆哲学概論」

以上7科目14単位必須

2. 「●◆法律学概論1(国際法を含む)」または

「●◆政治学概論1(国際政治を含む)」より1科目2単位選択

3. 「●◆社会学概論」または

「●◆経済学概論1(国際経済を含む)」より1科目2単位選択

4. 「日本史各論1」「日本史各論2」「外国史各論1(東洋史)」

「外国史各論2(西洋史)」「教育の歴史と思想」より4科目8単位選択

5. 「2および3で未選択の科目」「法律学概論2(国際法を含む)」「政治学概論2(国際政治を含む)」「教育社会学」「経済学概論2(国際経済を含む)」「教育哲学」「宗教学概論」「倫理学概論」

より7科目14単位選択

②『各教科の指導法』について

「社会・地理歴史科教育法1」「社会・地理歴史科教育法2」

「社会・公民科教育法1」「社会・公民科教育法2」以上4科目8単位必須

30単位を超える履修は2年目になります。

【計24科目48単位の履修が必要】

■別表第4に基づき、本学で必要単位を履修する場合

中学校・高等学校教諭免許状を基礎免許状として、同校種他教科の免許状を取得する

中学校（社会）・高等学校（地理歴史）1種 両校種2教科を取得する場合

●印：一般的包括的内容を含む科目(中学校社会)
◇印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校地理歴史)
◆印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校公民)

別表第4 中学校(社会)・高等学校(地理歴史・公民)

(¥)：受講方法でSRを選択する場合にかかる費用

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等				科目番号	本学開講科目名	単位	受講方法	スクーリング 受講費	
1 教科に関する専門的事項	中学校(社会)	高等学校(地歴)	高等学校(公民)	PE2010	●◇日本史概説 ^{※1}	2	RT		
	日本史・ 外国史	日本史	—	PE2020	日本史各論1	2	RT		
		外国史	—	—	PE2030	日本史各論2	2	RT	
			—	—	PE2040	●◇外国史概説 ^{※1}	2	RT	
			—	—	PE3010	外国史各論1(東洋史)	2	RT	
			—	—	PE3020	外国史各論2(西洋史)	2	RT	
	地理学 (地誌を含む。)		人文地理学・ 自然地理学	—	PA3030	教育の歴史と思想	2	RT	
		地誌	—	—	PE3030	◇人文地理学 ^{※2}	2	RT	
			—	—	PE3040	◇自然地理学 ^{※2}	2	RT	
			—	—	PE3050	◇地誌学概説	2	RT	
			—	—	PE2052	●地理学入門(地誌を含む)	2	RT	
	「法学、 政治学」	—	「法学(国際法 を含む。)、政治 学(国際政治を 含む。)」	PE2062	●◆法律学概論1(国際法を含む) ^{※3}	2	RT		
		—	—	PE2072	法律学概論2(国際法を含む)	2	RT		
		—	—	PE3072	●◆政治学概論1(国際政治を含む) ^{※3}	2	RT		
		—	—	PE3082	政治学概論2(国際政治を含む)	2	RT		
	「社会学、 経済学」	—	「社会学、経済 学(国際経済を 含む。)」	PE2080	●◆社会学概論 ^{※3}	2	RT		
		—	—	PA2050	教育社会学	2	RT		
		—	—	PE2092	●◆経済学概論1(国際経済を含む) ^{※3}	2	RT		
		—	—	PE2102	経済学概論2(国際経済を含む)	2	RT		
	「哲学、 倫理学、 宗教学」	—	「哲学、倫理学、 宗教学、心理学」	PE3060	●◆哲学概論	2	RT		
		—	—	PA2040	教育哲学	2	RT		
		—	—	PE2120	宗教学概論	2	RT		
		—	—	PE2110	倫理学概論	2	RT		
				計	46				
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)				PE2130	社会・地理歴史科教育法1 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)	
				PE3100	社会・地理歴史科教育法2 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)	
				PE3110	社会・公民科教育法1 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)	
				PE3120	社会・公民科教育法2 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)	
				計	8				

※1 免許法施行規則に定める科目区分の『日本史・外国史』の一般的包括的内容を含む科目を満たすには、「●日本史概説」「●外国史概説」両方の単位修得が必要になります。
 ※2 免許法施行規則に定める科目区分の『人文地理学・自然地理学』の一般的包括的内容を満たすには、「◇人文地理学」「◇自然地理学」両方の単位修得が必要になります。
 ※3 免許法施行規則に定める科目区分が「」(カギカッコ)で囲まれた科目については各科目区分の中で選択制となるため、対象となる本学開講科目名の●印のついている科目のどちらか一方を修得すれば、一般的包括的内容を含む科目を満たしたことになります。
 ※4 免許法施行規則に定める科目区分【各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)]については、本学開講科目のいずれの単位を修得した場合でも、法令上の科目区分を満たしたことになります。

【本学開講科目（単位数）】

①『教科に関する専門的事項』について

1. 「●◇日本史概説」「●◇外国史概説」「◇人文地理学」「◇自然地理学」「◇地誌学概説」「●地理学入門(地誌を含む)」「●◆哲学概論」

以上7科目14単位必須

2. 「●◆法律学概論1(国際法を含む)」または「●◆政治学概論1(国際政治を含む)」より1科目2単位選択

3. 「●◆社会学概論」または「●◆経済学概論1(国際経済を含む)」より1科目2単位選択

4. 「日本史各論1」「日本史各論2」「外国史各論1(東洋史)」「外国史各論2(西洋史)」「教育の歴史と思想」より4科目8単位選択

②『各教科の指導法』について

- 「社会・地理歴史科教育法1」「社会・地理歴史科教育法2」「社会・公民科教育法1」「社会・公民科教育法2」

以上4科目8単位必須

【計17科目34単位の履修が必要】

30単位を超える履修は2年目になります。

■別表第4に基づき、本学で必要単位を履修する場合

中学校・高等学校教諭免許状を基礎免許状として、同校種他教科の免許状を取得する

中学校（社会）・高等学校（公民）1種 両校種2教科を取得する場合

●印：一般的包括的内容を含む科目(中学校社会)
 ◇印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校地理歴史)
 ◆印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校公民)

別表第4 中学校(社会)・高等学校(地理歴史・公民) (¥)：受講方法でSRを選択する場合にかかる費用

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等				科目コード	本学開講科目名	単位	受講方法	スクーリング 受講費
① 教科に関する専門的事項	中学校(社会)	日本史	—	PE2010	●◇日本史概説 ^{※1}	2	RT	
				PE2020	日本史各論1	2	RT	
				PE2030	日本史各論2	2	RT	
		外国史	—	PE2040	●◇外国史概説 ^{※1}	2	RT	
				PE3010	外国史各論1(東洋史)	2	RT	
				PE3020	外国史各論2(西洋史)	2	RT	
	高等学校(地理歴史)	人文地理学・自然地理学	—	PA3030	◇人文地理学 ^{※2}	2	RT	
				PE3040	◇自然地理学 ^{※2}	2	RT	
		地誌	—	PE3050	◇地誌学概説	2	RT	
				PE2052	●地理学入門(地誌を含む)	2	RT	
	高等学校(公民)	「法学(国際法を含む)・政治学(国際政治を含む)」	—	PE2062	●◆法律学概論1(国際法を含む) ^{※3}	2	RT	
				PE2072	法律学概論2(国際法を含む)	2	RT	
				PE3072	●◆政治学概論1(国際政治を含む) ^{※3}	2	RT	
		「社会学、経済学」	—	PE3082	政治学概論2(国際政治を含む)	2	RT	
				PE2080	●◆社会学概論 ^{※3}	2	RT	
				PA2050	教育社会学	2	RT	
② 各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	中学校(社会)	「社会学、経済学」	「社会学、経済学(国際経済を含む)」	PE2092	●◆経済学概論1(国際経済を含む) ^{※3}	2	RT	
				PE2102	経済学概論2(国際経済を含む)	2	RT	
				PE3060	●◆哲学概論	2	RT	
				PA2040	教育哲学	2	RT	
				PE2120	宗教学概論	2	RT	
				PE2110	倫理学概論	2	RT	
				計		8		
				PE2130	社会・地理歴史科教育法1 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
				PE3100	社会・地理歴史科教育法2 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
				PE3110	社会・公民科教育法1 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
				PE3120	社会・公民科教育法2 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)

※1 免許法施行規則に定める科目区分の『日本史・外国史』の一般的包括的内容を含む科目を満たすには、「●日本史概説」「●外国史概説」両方の単位修得が必要になります。
 ※2 免許法施行規則に定める科目区分の『人文地理学・自然地理学』の一般的包括的内容を満たすには、「◇人文地理学」「◇自然地理学」両方の単位修得が必要になります。
 ※3 免許法施行規則に定める科目区分が「」（カギカッコ）で囲まれた科目については各科目区分の中で選択制となるため、対象となる本学開講科目名の●印のついてる科目のどちらか一方を修得すれば、一般的包括的内容を含む科目を満たしたことになります。
 ※4 免許法施行規則に定める科目区分【各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)]については、本学開講科目のいずれの単位を修得した場合でも、法令上の科目区分を満たしたことになります。

【本学開講科目（単位数）】

- ①『教科に関する専門的事項』について
- 「●◇日本史概説」「●◇外国史概説」「●地理学入門(地誌を含む)」「●◆哲学概論」以上4科目8単位必須
 - 「●◆法律学概論1(国際法を含む)」または「●◆政治学概論1(国際政治を含む)」より1科目2単位選択
 - 「●◆社会学概論」または「●◆経済学概論1(国際経済を含む)」より1科目2単位選択
 - 「2および3で未選択の科目」「法律学概論2(国際法を含む)」「政治学概論2(国際政治を含む)」「教育社会学」「経済学概論2(国際経済を含む)」「教育哲学」「宗教学概論」「倫理学概論」より7科目14単位選択
- ②『各教科の指導法』について
- 「社会・地理歴史科教育法1」「社会・地理歴史科教育法2」「社会・公民科教育法1」「社会・公民科教育法2」以上4科目8単位必須

【計17科目34単位の履修が必要】

30単位を超える履修は2年目になります。

■別表第4に基づき、本学で必要単位を履修する場合

中学校・高等学校教諭免許状を基礎免許状として、同校種他教科の免許状を取得する

中学校1種（社会）のみ取得する場合

●印：一般的包括的内容を含む科目(中学校社会)
◇印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校地理歴史)
◆印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校公民)

(¥)：受講方法でSRを選択する場合にかかる費用

別表第4 中学校(社会)・高等学校(地理歴史・公民)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等

科目コード

本学開講科目名

単位

受講方法

スクーリング
受講費

①

教科に関する専門的事項

中学校(社会) 高等学校(地理) 高等学校(公民)

日本史・
外国史

日本史

—

PE2010

●◇日本史概説^{※1}

2

RT

PE2020

日本史各論1

2

RT

PE2030

日本史各論2

2

RT

PE2040

●◇外国史概説^{※1}

2

RT

PE3010

外国史各論1(東洋史)

2

RT

PE3020

外国史各論2(西洋史)

2

RT

PA3030

教育の歴史と思想

2

RT

PE3030

◇人文地理学^{※2}

2

RT

PE3040

◇自然地理学^{※2}

2

RT

PE3050

◇地誌学概説

2

RT

PE2052

●地理学入門(地誌を含む)

2

RT

地理学
(地誌を含む。)

人文地理学・
自然地理学

—

地誌

—

「法律学、
政治学」

—

「法律学(国際法
を含む。)、政治
学(国際政治を
含む。)」

PE2062

●◆法律学概論1(国際法を含む)^{※3}

2

RT

PE2072

法律学概論2(国際法を含む)

2

RT

PE3072

●◆政治学概論1(国際政治を含む)^{※3}

2

RT

PE3082

政治学概論2(国際政治を含む)

2

RT

「社会学、
経済学」

—

「社会学、経済
学(国際経済を
含む。)」

PE2080

●◆社会学概論^{※3}

2

RT

PA2050

教育社会学

2

RT

PE2092

●◆経済学概論1(国際経済を含む)^{※3}

2

RT

PE2102

経済学概論2(国際経済を含む)

2

RT

「哲学、
倫理学、
宗教学」

—

「哲学、倫理学、
宗教学、心理学」

PE3060

●◆哲学概論

2

RT

PA2040

教育哲学

2

RT

PE2120

宗教学概論

2

RT

PE2110

倫理学概論

2

RT

計 46

各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)

②

PE2130

社会・地理歴史科教育法1^{※4}

2

RTorSR

(¥11,000)

PE3100

社会・地理歴史科教育法2^{※4}

2

RTorSR

(¥11,000)

PE3110

社会・公民科教育法1^{※4}

2

RTorSR

(¥11,000)

PE3120

社会・公民科教育法2^{※4}

2

RTorSR

(¥11,000)

計 8

※1 免許法施行規則に定める科目区分の「日本史・外国史」の一般的包括的内容を含む科目を満たすには、「●日本史概説」「●外国史概説」両方の単位修得が必要になります。
 ※2 免許法施行規則に定める科目区分の「人文地理学・自然地理学」の一般的包括的内容を満たすには、「◇人文地理学」「◇自然地理学」両方の単位修得が必要になります。
 ※3 免許法施行規則に定める科目区分が「」（カギカッコ）で囲まれた科目については各科目区分の中で選択制となるため、対象となる本学開講科目名の●印のついている科目のどちらか一方を修得すれば、一般的包括的内容を含む科目を満たしたことになります。
 ※4 免許法施行規則に定める科目区分【各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」については、本学開講科目のいずれの単位を修得した場合でも、法令上の科目区分を満たしたことになります。

【本学開講科目（単位数）】

①『教科に関する専門的事項』について

- 「●◇日本史概説」「●◇外国史概説」「●地理学入門(地誌を含む)」「●◆哲学概論」**以上4科目8単位必須**
- 「●◆法律学概論1(国際法を含む)」または「●◆政治学概論1(国際政治を含む)」**より1科目2単位選択**
- 「●◆社会学概論」または「●◆経済学概論1(国際経済を含む)」**より1科目2単位選択**
- 「2および3で未選択の科目」「日本史各論1」「日本史各論2」「外国史各論1(東洋史)」「外国史各論2(西洋史)」「教育の歴史と思想」「◇人文地理学」「◇自然地理学」「◇地誌学概説」「法律学概論2(国際法を含む)」「政治学概論2(国際政治を含む)」「教育社会学」「経済学概論2(国際経済を含む)」「教育哲学」「宗教学概論」「倫理学概論」**より4科目8単位選択**

②『各教科の指導法』について

- 「社会・地理歴史科教育法1」「社会・地理歴史科教育法2」
 「社会・公民科教育法1」「社会・公民科教育法2」**以上4科目8単位必須**

【計14科目28単位の履修が必要】

■別表第4に基づき、本学で必要単位を履修する場合

中学校・高等学校教諭免許状を基礎免許状として、同校種他教科の免許状を取得する

中学校2種（社会）のみ取得する場合

●印：一般的包括的内容を含む科目(中学校社会)
 ◇印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校地理歴史)
 ◆印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校公民)

別表第4 中学校(社会)・高等学校(地理歴史・公民) (¥)：受講方法でSRを選択する場合にかかる費用

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等				科目コード	本学開講科目名	単位	履修方法	スクーリング 受講費			
① 教科に関する専門的事項	中学校(社会)	高等学校(地理)	高等学校(公民)	PE2010	●◇日本史概説 ^{※1}	2	RT				
	日本史・ 外国史	日本史	—	PE2020	日本史各論 1	2	RT				
				PE2030	日本史各論 2	2	RT				
		外国史	—	PE2040	●◇外国史概説 ^{※1}	2	RT				
				PE3010	外国史各論 1 (東洋史)	2	RT				
				PE3020	外国史各論 2 (西洋史)	2	RT				
				PA3030	教育の歴史と思想	2	RT				
	地理学 (地誌を含む。)	人文地理学・ 自然地理学	—	PE3030	◇人文地理学 ^{※2}	2	RT				
				PE3040	◇自然地理学 ^{※2}	2	RT				
		地誌	—	PE3050	◇地誌学概説	2	RT				
				PE2052	●地理学入門(地誌を含む)	2	RT				
	「法学、 政治学」	—	「法学(国際法 を含む。)、政治 学(国際政治を 含む。)」	PE2062	●◆法律学概論 1 (国際法を含む) ^{※3}	2	RT				
				PE2072	法律学概論 2 (国際法を含む)	2	RT				
				PE3072	●◆政治学概論 1 (国際政治を含む) ^{※3}	2	RT				
				PE3082	政治学概論 2 (国際政治を含む)	2	RT				
	「社会学、 経済学」	—	「社会学、経済 学(国際経済を 含む。)」	PE2080	●◆社会学概論 ^{※3}	2	RT				
				PA2050	教育社会学	2	RT				
				PE2092	●◆経済学概論 1 (国際経済を含む) ^{※3}	2	RT				
				PE2102	経済学概論 2 (国際経済を含む)	2	RT				
	「哲学、 倫理学、 宗教学」	—	「哲学、倫理学、 宗教学、心理学」	PE3060	●◆哲学概論	2	RT				
				PA2040	教育哲学	2	RT				
				PE2120	宗教学概論	2	RT				
				PE2110	倫理学概論	2	RT				
						計	46				
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)				PE2130	社会・地理歴史科教育法 1 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)			
				PE3100	社会・地理歴史科教育法 2 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)			
				PE3110	社会・公民科教育法 1 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)			
				PE3120	社会・公民科教育法 2 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)			
						計	8				

※1 免許法施行規則に定める科目区分の「日本史・外国史」の一般的包括的内容を含む科目を満たすには、「●日本史概説」「●外国史概説」両方の単位修得が必要になります。

※2 免許法施行規則に定める科目区分の「人文地理学・自然地理学」の一般的包括的内容を満たすには、「◇人文地理学」「◇自然地理学」両方の単位修得が必要になります。

※3 免許法施行規則に定める科目区分が「」（カギカッコ）で囲まれた科目については各科目区分の中で選択制となるため、対象となる本学開講科目名の●印のついている科目のどちらか一方を修得すれば、一般的包括的内容を含む科目を満たしたことになります。

※4 免許法施行規則に定める科目区分【各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)]については、本学開講科目のいずれの単位を修得した場合でも、法令上の科目区分を満たしたことになります。

【本学開講科目（単位数）】

- ①『教科に関する専門的事項』について
- 「●◇日本史概説」
 「●◇外国史概説」
 「●地理学入門（地誌を含む）」
 「●◆哲学概論」 **以上4科目8単位必須**
 - 「●◆法律学概論1（国際法を含む）」または
 「●◆政治学概論1（国際政治を含む）」 **より1科目2単位選択**
 - 「●◆社会学概論」または
 「●◆経済学概論1（国際経済を含む）」 **より1科目2単位選択**

- ②『各教科の指導法』について
- 「社会・地理歴史科教育法1」「社会・地理歴史科教育法2」
 「社会・公民科教育法1」「社会・公民科教育法2」 **より2科目4単位選択**

【計8科目16単位の履修が必要】

■別表第4に基づき、本学で必要単位を履修する場合

中学校・高等学校教諭免許状を基礎免許状として、同校種他教科の免許状を取得する

高等学校（地理歴史）1種のみ取得する場合

（高等学校は1種のみ。2種免許状はありません。）

- 印：一般的包括的内容を含む科目(中学校社会)
- ◇印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校地理歴史)
- ◆印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校公民)

別表第4 中学校(社会)・高等学校(地理歴史・公民)

(¥)：受講方法でSRを選択する場合にかかる費用

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等				科目コード	本学開講科目名	単位	受講方法	スクーリング 受講費
① 教科に関する専門的事項	中学校(社会)	高等学校(地理)	高等学校(公民)	PE2010	●◇日本史概説 ^{※1}	2	RT	
		日本史	—	PE2020	日本史各論1	2	RT	
				PE2030	日本史各論2	2	RT	
		外国史	—	PE2040	●◇外国史概説 ^{※1}	2	RT	
				PE3010	外国史各論1(東洋史)	2	RT	
				PE3020	外国史各論2(西洋史)	2	RT	
				PA3030	教育の歴史と思想	2	RT	
		人文地理学・自然地理学	—	PE3030	◇人文地理学 ^{※2}	2	RT	
				PE3040	◇自然地理学 ^{※2}	2	RT	
		地誌	—	PE3050	◇地誌学概説	2	RT	
				PE2052	●地理学入門(地誌を含む)	2	RT	
	「法律学、政治学」	—	「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	PE2062	●法律学概論1(国際法を含む)	2	RT	
				PE2072	法律学概論2(国際法を含む)	2	RT	
				PE3072	●政治学概論1(国際政治を含む) ^{※3}	2	RT	
				PE3082	政治学概論2(国際政治を含む)	2	RT	
	「社会学、経済学」	—	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	PE2080	●社会学概論 ^{※3}	2	RT	
				PA2050	教育社会学	2	RT	
				PE2092	●経済学概論1(国際経済を含む) ^{※3}	2	RT	
				PE2102	経済学概論2(国際経済を含む)	2	RT	
② 各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	「哲学、倫理学、宗教学」	—	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	PE3060	●哲学概論	2	RT	
				PA2040	教育哲学	2	RT	
				PE2120	宗教学概論	2	RT	
				PE2110	倫理学概論	2	RT	
				計	46			
② 各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)				PE2130	社会・地理歴史科教育法1 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
				PE3100	社会・地理歴史科教育法2 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
				PE3110	社会・公民科教育法1 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
				PE3120	社会・公民科教育法2 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
				計	8			

※1 免許法施行規則に定める科目区分の「日本史・外国史」の一般的包括的内容を含む科目を満たすには、「●日本史概説」「●外国史概説」両方の単位修得が必要になります。

※2 免許法施行規則に定める科目区分の「人文地理学・自然地理学」の一般的包括的内容を満たすには、「◇人文地理学」「◇自然地理学」両方の単位修得が必要になります。

※3 免許法施行規則に定める科目区分が「」(カギカッコ)で囲まれた科目については各科目区分の中で選択制となるため、対象となる本学開講科目名の●印のついている科目のどちらか一方を修得すれば、一般的包括的内容を含む科目を満たしたことになります。

※4 免許法施行規則に定める科目区分【各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)]については、本学開講科目のいずれの単位を修得した場合でも、法令上の科目区分を満たしたことになります。

【本学開講科目(単位数)】

①『教科に関する専門的事項』について

- 「●◇日本史概説」「●◇外国史概説」
「◇人文地理学」「◇自然地理学」「◇地誌学概説」
以上5科目10単位必須

- 「日本史各論1」「日本史各論2」
「外国史各論1(東洋史)」「外国史各論2(西洋史)」
「教育の歴史と思想」「●地理学入門(地誌を含む)」
より5科目10単位選択

②『各教科の指導法』について

- 「社会・地理歴史科教育法1」
「社会・地理歴史科教育法2」

以上2科目4単位必須

【計12科目24単位の履修が必要】

■別表第4に基づき、本学で必要単位を履修する場合

中学校・高等学校教諭免許状を基礎免許状として、同校種他教科の免許状を取得する

高等学校（公民）1種のみ取得する場合

（高等学校は1種のみ。2種免許状はありません。）

●印：一般的包括的内容を含む科目(中学校社会)
 ◇印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校地理歴史)
 ◆印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校公民)

(¥)：受講方法でSRを選択する場合にかかる費用

教科に関する専門的事項

1

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等				科目コード	本学開講科目名	単位	受講方法	スクーリング 受講費
中学校(社会)	高等学校(地歴)	高等学校(公民)						
日本史・ 外国史	日本史	—	PE2010	●◇日本史概説 ^{※1}	2	RT		
			PE2020	日本史各論1	2	RT		
			PE2030	日本史各論2	2	RT		
	外国史	—	PE2040	●◇外国史概説 ^{※1}	2	RT		
			PE3010	外国史各論1(東洋史)	2	RT		
			PE3020	外国史各論2(西洋史)	2	RT		
			PA3030	教育の歴史と思想	2	RT		
			PE3030	◇人文地理学 ^{※2}	2	RT		
地理学 (地誌を含む。)	人文地理学・ 自然地理学	—	PE3040	◇自然地理学 ^{※2}	2	RT		
			PE3050	◇地誌学概説	2	RT		
	地誌	—	PE2052	●地理学入門(地誌を含む)	2	RT		
「法律学、 政治学」	—	「法律学(国際法 を含む。)、政治 学(国際政治を 含む。)」	PE2062	◆法律学概論1(国際法を含む) ^{※3}	2	RT		
			PE2072	法律学概論2(国際法を含む)	2	RT		
			PE3072	◆政治学概論1(国際政治を含む) ^{※3}	2	RT		
			PE3082	政治学概論2(国際政治を含む)	2	RT		
	「社会学、 経済学」	—	「社会学、経済 学(国際経済を 含む。)」	PE2080	◆社会学概論 ^{※3}	2	RT	
				PA2050	教育社会学	2	RT	
				PE2092	◆経済学概論1(国際経済を含む) ^{※3}	2	RT	
				PE2102	経済学概論2(国際経済を含む)	2	RT	
「哲学、 倫理学、 宗教学」	—	「哲学、倫理学、 宗教学、心理学」	PE3060	◆哲学概論	2	RT		
			PA2040	教育哲学	2	RT		
			PE2120	宗教学概論	2	RT		
			PE2110	倫理学概論	2	RT		
						計 46		
				PE2130	社会・地理歴史科教育法1 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
				PE2100	社会・地理歴史科教育法2 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)				PE3110	社会・公民科教育法1 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
				PE3120	社会・公民科教育法2 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
						計 8		

2

※1 免許法施行規則に定める科目区分の『日本史・外国史』の一般的包括的内容を含む科目を満たすには、『●日本史概説』『●外国史概説』両方の単位修得が必要になります。

※2 免許法施行規則に定める科目区分の『人文地理学・自然地理学』の一般的包括的内容を満たすには、『◇人文地理学』『◇自然地理学』両方の単位修得が必要になります。

※3 免許法施行規則に定める科目区分が「」（カギカッコ）で囲まれた科目については各科目区分の中で選択制となるため、対象となる本学開講科目名の●印のついている科目のどちらか一方を修得すれば、一般的包括的内容を含む科目を満たしたことになります。

※4 免許法施行規則に定める科目区分【各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)]については、本学開講科目のいずれの単位を修得した場合でも、法令上の科目区分を満たしたことになります。

【本学開講科目（単位数）】

①『教科に関する専門的事項』について

- 「●◆哲学概論」 **以上1科目2単位必須**
- 「●◆法律学概論1（国際法を含む）」または「●◆政治学概論1（国際政治を含む）」 **より1科目2単位選択**
- 「●◆社会学概論」または「●◆経済学概論1（国際経済を含む）」 **より1科目2単位選択**

- 「2および3で未選択の科目」「法律学概論2（国際法を含む）」「政治学概論2（国際政治を含む）」「教育社会学」「経済学概論2（国際経済を含む）」「教育哲学」「宗教学概論」「倫理学概論」 **より7科目14単位選択**

②『各教科の指導法』について

- 「社会・公民科教育法1」
 「社会・公民科教育法2」 **以上2科目4単位必須**

【計12科目24単位の履修が必要】

■別表第4に基づき、本学で必要単位を履修する場合

中学校・高等学校教諭免許状を基礎免許状として、同校種他教科の免許状を取得する

高等学校（地理歴史・公民）1種2教科取得する場合

（高等学校は1種のみ。2種免許状はありません。）

- 印：一般的包括的内容を含む科目(中学校社会)
- ◇印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校地理歴史)
- ◆印：一般的包括的内容を含む科目(高等学校公民)

(¥)：受講方法でSRを選択する場合にかかる費用

別表第4 中学校(社会)・高等学校(地理歴史・公民)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等				科目コード	本学開講科目名	単位	履修方法	スクーリング 受講費
① 教科に関する専門的事項	中学校(社会)	高等学校(地理)	高等学校(公民)					
	日本史・ 外国史	日本史	—	PE2010	●◇日本史概説 ^{※1}	2	RT	
		外国史	—	PE2020	日本史各論1	2	RT	
				PE2030	日本史各論2	2	RT	
				PE2040	●◇外国史概説 ^{※1}	2	RT	
				PE3010	外国史各論1(東洋史)	2	RT	
				PE3020	外国史各論2(西洋史)	2	RT	
	PA3030			教育の歴史と思想	2	RT		
	地理学 (地誌を含む。)	人文地理学・ 自然地理学	—	PE3030	◇人文地理学 ^{※2}	2	RT	
		地誌	—	PE3040	◇自然地理学 ^{※2}	2	RT	
				PE3050	◇地誌学概説	2	RT	
				PE2052	●地理学入門(地誌を含む)	2	RT	
	「法学、 政治学」	—	「法学(国際法 を含む。)、政治 学(国際政治を 含む。)」	PE2062	●◆法学概論1(国際法を含む) ^{※3}	2	RT	
		—	「社会学、経済 学(国際経済を 含む。)」	PE2072	法律学概論2(国際法を含む)	2	RT	
				PE3072	●◆政治学概論1(国際政治を含む) ^{※3}	2	RT	
				PE3082	政治学概論2(国際政治を含む)	2	RT	
	PE2080			●◆社会学概論 ^{※3}	2	RT		
	「社会学、 経済学」	—	「社会学、経済 学(国際経済を 含む。)」	PA2050	教育社会学	2	RT	
				PE2092	●◆経済学概論1(国際経済を含む) ^{※3}	2	RT	
				PE2102	経済学概論2(国際経済を含む)	2	RT	
				PE3060	●◆哲学概論	2	RT	
	「哲学、 倫理学、 宗教学」	—	「哲学、倫理学、 宗教学、心理学」	PA2040	教育哲学	2	RT	
				PE2120	宗教学概論	2	RT	
PE2110				倫理学概論	2	RT		
計 46								
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)				PE2130	社会・地理歴史科教育法1 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
				PE3100	社会・地理歴史科教育法2 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
				PE3110	社会・公民科教育法1 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
				PE3120	社会・公民科教育法2 ^{※4}	2	RTorSR	(¥11,000)
計 8								

※1 免許法施行規則に定める科目区分の『日本史・外国史』の一般的包括的内容を含む科目を満たすには、「●日本史概説」「●外国史概説」両方の単位修得が必要になります。

※2 免許法施行規則に定める科目区分の『人文地理学・自然地理学』の一般的包括的内容を満たすには、「◇人文地理学」「◇自然地理学」両方の単位修得が必要になります。

※3 免許法施行規則に定める科目区分が「」(カギカッコ)で囲まれた科目については各科目区分の中で選択制となるため、対象となる本学開講科目名の●印のついてる科目のどちらか一方を修得すれば、一般的包括的内容を含む科目を満たしたことになります。

※4 免許法施行規則に定める科目区分【各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)]については、本学開講科目のいずれの単位を修得した場合でも、法令上の科目区分を満たしたことになります。

【本学開講科目（単位数）】

①『教科に関する専門的事項』について

1. 「●◇日本史概説」「●◇外国史概説」「◇人文地理学」「◇自然地理学」「◇地誌学概説」「●◆哲学概論」 **以上6科目12単位必須**
2. 「●◆法律学概論1(国際法を含む)」または「●◆政治学概論1(国際政治を含む)」 **より1科目2単位選択**
3. 「●◆社会学概論」または「●◆経済学概論1(国際経済を含む)」 **より1科目2単位選択**
4. 「日本史各論1」「日本史各論2」「外国史各論1(東洋史)」「外国史各論2(西洋史)」「教育の歴史と思想」「●地理学入門(地誌を含む)」 **より5科目10単位選択**
5. 「2および3で未選択の科目」「法律学概論2(国際法を含む)」「政治学概論2(国際政治を含む)」「教育社会学」「経済学概論2(国際経済を含む)」「教育哲学」「宗教学概論」「倫理学概論」 **より7科目14単位選択**

②『各教科の指導法』について

「社会・地理歴史科教育法1」「社会・地理歴史科教育法2」「社会・公民科教育法1」「社会・公民科教育法2」 **以上4科目8単位必須**

30単位を超える履修は2年目になります。

【計24科目48単位の履修が必要】